

# 群馬

## 原爆犠牲者への哀悼表現

みどり市・富弘美術館

### 公募展大賞に広島市の長さん



大賞に輝いた長恵さん=みどり市で

詩画作家の星野富弘さんの作品を展示する富弘美術館(みどり市)の第四回公募展で、一般の部の大賞に、広島県呉市の長恵さん(セ)が広島原爆の犠牲者への哀悼や平和への思いを表現した「広島カープの8月6日―黙祷」が輝いた。今季は二十五年ぶりのセ・リーグ優勝を果たしたカープ。長さんは「平和な広島で野球が楽しめるのは無上の喜び」と話す。

(古賀健一郎)

「広島カープの8月6日―黙祷」



「広島カープの8月6日―黙祷」

2016 ぐんま

# 平和考

長さんの作品(三三・二枚×二四・二枚)は、広島原爆の日に広島カープの監督、選手全員が背番号「86」の特別ユニホームで観客と黙祷する情景を描き、詩文で「平和な街が続いて欲しい」とつぶつた。被爆七十年の昨年八月六日、試合前に広島市のマツダスタジアムで行われた一分間の黙祷をモチーフにした。長さんが絵を本格的に描き始めたのは、パーキンソン病を患って勤務先を退職した十年前から。三年前、富弘美術館の詩画の公募開始を知って応募を続けてきた。大賞受賞に「友人、知人がカープの優勝に匹敵するほど大騒ぎしてくれた」と笑う。

### 「命の尊さ、人間の奥深さを」

広島市で生まれ、父の仕事のため渡った中国で終戦を迎えた。広島県外の人などに原爆について聞かれても、あの日、広島にいなかったことで、語るべき言葉が見つからないもどかしさを感じてきたという。それだけに「平和や命の尊さ、人間の奥深さを描ければ」との思いを絵に込められたことを喜ぶ。

公募展は、星野さんが確立した画文一体の詩画を普及させようと二〇一三年に始まった。今回は一般の部に七百十九点が寄せられた。来年二月二十六日まで、同美術館で入選・入賞の八十点や地元の小中学生の作品を展示している。問い合わせは同館

☎0277(95)6333→。

金剛院  
友引寄席

定期的に開催しています。  
詳しくは、お電話またはHPまで。

金剛院 沼田 検索

天台宗 金剛院  
沼田市坊新田町1108  
TEL:0278-22-3469

県内の天気

沼田	きょう	あす
前橋		
太田		

きょうの予想